夕刊
磐城日報

平市白銀町十一
發行所 磐城日報社
電話（呼）一〇三八番
編集兼發行人 後藤幸夫
印刷人 丸山德平
毎週水曜日休刊 購讀料 一ケ月三十円 一部一円

九件の火災で（昨年）僅か損害85万圓

これも消防署の努力から

身にしむ北西の風そして零る平市の火災件數を見ると一昨年の八件に對し昨年は一件多く九件で全半燒ド何度という寒さは手足も凍るかと思はれる程だが、その寒風の中に而も高い望樓で二六時中殆んど一寸のゆるみもない迄に四方を監視してるのがわが平市消防署の監視員のかたがただ、われ〳〵が安心して深いねむりにつけるのも一面市民の火災豫防に對する關心が深まつているからではあるかこうした監視員の言い知るる早期發見と消防團の迅速れぬ苦勞があるからで、本富に御苦勞さんと禮を述べたい、そこで昨年中に於けしてるところである

數十八戸（坪數百十五）この損害は八十五万八千圓原因は子供の弄火が斷然多く次は風呂場の煙突、煙草のすいから、漏電の順となつており

九件の火災に對し損害が僅かに八十五万圓で濟んだ事は消防署が不斷の監視によ妻たけさん（三三）の死体は解る活動による結果であつて剖が濟むや近隣の人々の手によつて納棺され男泣きに泣く夫椎吉を中心に二十日夜はしめやかな通夜が營まれ二十一日午后二時ダビに附した上夫が戻る迄遺骨を

南町の殺人は一人の手で行つた??

（既報）平市内南町古着商山幸七（三四）に對し逮捕狀を請尾椎吉妻たけさん（三三）殺し求敏腕な刑事連は彼等の行事件に就て平市署内の捜索方を迫つて某方面へ活動を本部（昨報地區署は誤り）では容疑線上に浮び上つた福開始したが彼等は被害者の島良夫（二九）並に仙臺刑務所長女英子ちやんがうす覺えを出たばかりという日下部の話でも〻二人の知らない

殘された幼兒の爲隣組から減刑嘆願

（別項）凶惡な强盜に無慘にも殺害された山尾椎吉さんの實家郡山で營む事になつたが一方近隣の人々は特にゆるされて出所して來た椎吉さんはこれ迄自分が犯した罪を心から悔い改めているので殘された幼兒二人のため特に減刑の嘆願書をその筋へ提出する事とした

勞務者加配米申請の一部變更

これまでは要請資料を提出り認證を受けて受配して來の上その割當を受け個人別た勞務者用の加配米は今度明細表を作製して勞基署よ二十五日下平窪八木内磐城事業場に放て基準量にもと第二家畜診療所で行うが時

棄權防止に

學童も加わる

平市役所並に選擧管理委員會では明後二十三日に行はれる知事選擧に前回の選きよの二の舞をやらぬようと學校生徒を動員自動車で市内を一巡し棄權をするなと呼びかける尚平館、世界館では棄權防止のため錄音ニユーズで協力する事になつている

炭管審議會

壽（内郷）使用權設定の審議を前回から持越された第二五回平地方炭礦管理審議會は來る廿七日午前十時半から石炭協會會議室で開かれるが當日はこの外不二、電内（茨城）立山（富山）植田の四炭礦礦業休山申請に就ても審議する

おぢちやんが來たゝと語つてる点から見て福島と日下部の二人が押し入り一人がたけさんにさるぐつわをはめ一人が首をしめたものと推察されており犯人檢きよも間近いものと見られている

衣類（45点）盜難

幕の内で土藏破る

昨二十日夜平市幕ノ内字一水二三三番地農業鈴木盛信さん（五〇）かた土藏に賊が押入り衣類四十五点金額にして四五万圓相當が盜まれ平市署に屆出た

づいた個人別配分證を作製それに依て要請資料を勞キ署に提出するやう簡略されたが要請資料が變更になつておるので申請方法の知らない事業場は至急その説明を受けるやう勞キ署では要望してゐる尚これについて平勞キ署では近く江名町漁業會にてその説明會を開催する豫定である

横流れの醫療品を

徹底的に調査する

平保健所では縣保健課からの指示に基き最近醫療品が醫療用以外に亂用されているのに鑑みこれを徹ていに調査する事となつたが一部業者の中には横流しを行つてるのもある模樣である

勞キ署實務研究

濱三郡ロウキ署の實務研究會は廿三日午前十時より富岡ロウキ署にて開催され平ロウキよりは係官三名が出席する

農耕馬の骨軟檢診

平市農業共濟會では市内農耕馬の骨なん症檢診を來る二十五日下平窪八木内磐城第二家畜診療所で行うが時間は午前上中兩平窪午后は下平窪方部より舊平方面となつてゐる

ドブロクを押收

平地區署では二十日未明神谷村の金原政太方を急襲ドブロク三石二斗燒酎一石を押收した

酔つて天国へ

二十一日朝赤井街道に變死体あるとの報告に平地區署から係官急行取調べた所全地内の酒井健藏さん（五五）と判明酒を一ぱいひつかけほろよい加減で道路上に寢て遂に凍死したものらしい

（五風十雨）

かつて製藥王の星一老が衆議院議員の總選擧に第三區から出場した際選擧大學を開いて「理想選擧」というものを始めてやつた事がある。地盤とカバンが充分物を言つた時代の事として選擧民はセセラ笑つて頭から歡迎をしなかつた。ところでその理想選擧の事だが、今度の知事戰で社會黨候補の鈴木義男氏は「選擧民にお願しますと頭は下げない私の運動方法は公報とラジオだけで行い飽迄理想選擧ですゝむ」と發表している。それは誠に結構な事で民主国家の選擧はすべてそうあるべきだが本縣の場合果してその理そうが實を結ぶだろうか三人の知事候補者のうちその履歴からいえば、鈴木氏は當然上座に座るかも知れないが、それだからといつて、地方にも出す、街頭にも立たない箱入娘のまゝで容易に當選し得ると思ふだろうか、當選などは問題外だというなら最初から知事選などに出馬せず中央で働いた方がよかつたではないか、とわれ〳〵は考える

卸
サツカリン
ズルチン
東京相場にて
平藥局
平市五町目

平・湯本間の國道舗裝愈よ着工

平土木監督所では多年の懸案だつた平、湯本間の国道岩沼、仙台間や京濱国道のをコンクリートに舗裝する事になり五ケ年繼續工事として本年度分五百万圓で内郷町御既地内から早くも着工した、これが完成すると現するので産業の上からも又またドライブの上からも非常に期待される

石城の供米は20日見事に完遂

石城地方事務所管内の供米七万六千百五十八石は二十日見事に完遂した豫想より十五日以上も早かつたので同所でも供米と闘つた農民に心から感謝している

青年團指導者講習會

石城郡聯合青年團では二十八日から三日間泉村の、つる屋旅館で青年團指導者講習會を開くが參加者は一團から長を加へ男女代表二名宛五名となつている

内郷公民館運營聯合委員會

内郷町公民館運營委員會並びに各正副部長懇談會はこの程町會議室で開き各部の今后の運營方針、事業方針等の基本問題につき協議更に今月末日に各正副部長會

家庭生活の合理化講習

縣では婦人の地位をたかめるため二月二十八日平市で家庭生活合理化講習會を開くが講師は阿南照代女史

會いたい一念で放火した女中

小名濱町大字大原、小瀧旅館女中基子（九）は愛人の昭和電工會社事務員田中重雄（二）君に會いたいばかりに旅館に放火してそのドサクサにまぎれ逃げ出そうと去る十六日夜放火した事が發覺二十日送檢

ニュース

▲秋田市手形字溜田ブローカー石塚正作（三〇）外二名は共謀してこの程兵庫縣加西郡の農協組へ大豆約百石（三百三十俵）を貨車へ積んで密送しようとした寸前にゝその貨車まつたゝとその筋に取押へられ切角夢見た儲けがパイとなつた

▲土浦市荒川沖町ブローカー中村三郎（三五）外二名はこの程財布の底をたゝいて金を出し合い米三俵を安く賣つてそれゝ自轉車に乘せて運搬中一齊取締りのアミに引つかゝつて御用、こんな馬鹿を見た事がないとこぼしている

東・西

▲常務理事 小野榮治）

聲天

一九四九年末から一九五〇年の初めにかけての繊維製品異變……？

1、織物消費税の廢止
2、放出綿布のはんらん
3、金つまりから來た機業家及び問屋の税金處分等々

完全に底入は終了した、これ以上の安値は到底望めないなぜなれば機屋も問屋も一應整理は濟んで今や奉物えの過渡期にあるからだ、しかも注文外の品物は殆んど製造中止の狀態にあるため……。

十一字詰三十行以内で建設的な意見の投書を歓迎いたします（係）

平地區衣料品組合

税がなくなりました
衣料品の新安値品が一豊富に入荷致しました
〔奉仕品の一例〕
優良品商
模様銘仙……900圓より
名古屋帶……750圓より
伊勢崎珍絣……1450圓より
色錦紗……1850圓より
小紋錦紗……1950圓より
店内に充實

◈一月の三井◈

御買物は是非
三井百貨店
平3　TEL284

本場の味覺。
おなじみ様は御承知。
自慢のとんかつ
平市銀座通り常陽銀行前
大寶食堂
電話九六八番

◇とり肉
お寒い時は「肉食」に限ります
大勉强の
長谷川（うさぎ）（とり）肉店へ
平市白銀町一〇

◇うさぎ

江戸前生壽司
お料理仕出し
自慢天ぷら
出前迅速
平市新田町
赤垣
電話二九二
御商談、御家族連れに御座敷を御利用下さい……

お得意様え
戰后の混乱時から今日迄樂器專問の店としてそのプライドを保持し得ましたのもこれひとえに皆様の御引立の賜と存じまして厚く御禮申上げます。――戰后樂器が復興しましてから滿三年、この度これを記念しますと同時に日頃の愛顧に感謝を捧げまして特價奉仕をさせて頂きます。
樂器專門店
平市三町目
キクヤ

17日→23日
盲目の歌姫の
悲戀夜曲！
さすらいのブルース！
甘味！……哀愁！
歌の明星
轟夕起子　植村謙二郎
美奈川麗子　灰田勝彦　潮万太郎
（特別出演　服部富子）
一世界館一

夢ではありません
ほんものの灘の銘酒……【月桂冠】……入荷
おなじみの
中華料理　華香樓
そば一ッ、料理一品でも早速御届け致します。
電話七〇二番へ〆どうぞ〆